

第8回

京都府新型コロナウイルス感染症対策本部会議

令和2年3月19日（木）午後5時45分～
京都府職員福利厚生センター会議室

次 第

1 開 会

2 議 題

- ・令和元年度2月追加補正予算について
- ・今後の感染拡大防止対策等について

3 閉 会

新型コロナウイルス感染症に係る京都府の対応状況

令和2年3月19日
京都府新型コロナウイルス
感染症対策本部

1 府内における感染者確認状況

	住所	感染者	確認	現状	濃厚接触者	
					陽性者	その他
1	京都市	20代女性	1/30	2/11退院	なし	なし
2	京都市	20代男性	2/ 5	2/ 8退院	なし	検査・健康観察終了
3	京都市	50代女性	3/ 3	3/11退院	なし	健康観察終了
4	京都市	50代女性	3/ 4	3/ 9退院	なし	健康観察終了
5	京都市	50代男性	3/ 4	入院中	なし	健康観察終了
6	長岡京市	30代男性	3/ 5	3/14退院	1名陽性(7例目)	検査終了
7	長岡京市	60代女性	3/ 6	入院中	なし	健康観察終了
8	綾部市	40代女性	3/ 7	入院中	4名陽性(9,10,11,13例目)	検査・健康観察終了
9	綾部市	60代男性	3/ 9	入院中	なし	検査・健康観察終了
10	綾部市	60代女性	3/ 9	入院中	なし	検査・健康観察終了
11	福知山市	20代女性	3/ 9	3/16退院	なし	検査終了
12	京都市	30代女性	3/ 9	3/13退院	1名陽性(15例目)	検査・健康観察終了
13	福知山市	70代女性	3/10	入院中	なし	検査終了
14	京都市	50代女性	3/11	入院中	1名陽性(19例目)	調査中
15	京都市	保育園児	3/11	入院中	2名陽性(17,21例目)	調査中
16	京都市	60代男性	3/12	入院中	調査中	調査中
17	京都市	15例目保護者	3/12	入院中	調査中	調査中
18	京都市	30代男性	3/17	入院中	調査中	17名検査陰性 引き続き調査中
19	京都市	60代女性	3/17	入院中	調査中	調査中
20	長岡京市	70代男性	3/18	入院中	調査中	調査中
21	京都市	15例目保護者	3/18	入院中	調査中	調査中

令和2年3月18日21時現在

令和2年5月18日21時現在

PCR検査 実施人数																	
	PCR検査 陰性者数	PCR検査 陽性者数	症状が無い方						症状がある方								
			入院治療を 必要とする方						入院治療を 必要とする方								
			退院			入院中			死亡			退院			入院中		
825	804	21	5	5	1	4	0	16	16	6	10	0					

2 京都府新型コロナウイルス感染症対策本部会議等開催状況

期 日	国等の動向等	京都府対応
1月22日(水)		16:30 部局長連絡会議(副知事)
1月28日(火)	指定感染症指定(閣議決定)	16:00 部局長会議(知事)
1月30日(木)	国対策本部設置(閣議決定)	13:00 対策本部設置
	府内感染者確認(1例目)	22:00 第1回対策本部会議(知事)
1月31日(金)	WHO緊急事態宣言	17:15 府市合同記者会見(知事)
2月 1日(土)	指定感染症前倒し施行	
2月12日(水)		14:00 第2回対策本部会議(知事)
2月13日(木)	緊急対応策決定	
2月21日(金)		17:00 第3回対策本部会議(知事)
2月25日(火)	国対策基本方針決定 全国知事会対策本部設置	
2月26日(水)	大規模イベント中止・延期要請	
2月27日(木)	小中学校高校休校要請	17:00 第4回対策本部会議(知事)
3月 2日(月)	関西広域連合対策本部設置	
3月 3日(火)		17:00 第5回対策本部会議(知事)
3月 5日(木)		16:30 第6回対策本部会議(知事)
3月 9日(月)		14:00 緊急知事会見(知事)
3月10日(火)	緊急対応策(第2弾)決定	
3月11日(水)		11:15 第7回対策本部会議(知事)
3月13日(金)	新型インフルエンザ等対策特別措置法改正	
3月17日(火)		10:00 臨時知事会見(知事)

3 京都府の主な取組

(1) 検査及び診療体制の強化

- 京都府保健環境研究所と京都市衛生環境研究所との協力による検査体制の整備(1月31日)
- 医師会等の医療関係団体との連絡会議による情報共有、適切な対応の周知(1月30日、2月4日、14日、26日、27日、3月2日)
- 帰国者・接触者外来を設置し、帰国者・接触者相談センター(保健所等)を通じた受診調整を実施(2月6日、2月18日より24時間対応に拡充)
- 帰国者接触者外来数は23医療機関(3月3日)から28医療機関(3月12日)へ拡大、引き続き拡大に向け調整中
- 医療機関に対し、新型コロナウイルス感染症への対応、感染防止拡大のための留意点等を通知(1月8日、16日、24日、2月4日、14日、19日、26日、3月9日、11日)
- 患者が増加した場合の医療提供体制等の対策の移行について検討するため、医療団体等からなる新型コロナウイルス感染症対策協議会を設置、開催(3月9日)
- 協議会において、民間施設におけるPCR検査の実施について調整し、3月10日から帰国者・接触者外来の医師の判断で検査依頼が可能
- 各感染症指定医療機関の現状を共有するとともに、それぞれの役割を確認するため、感染症指定医療機関連携会議を実施(3月19日)
- 府内病院職員が感染し、外来や救急を一時停止したことへの対応として、府内医療機関に対し、救急等医療提供体制の確保を依頼(3月9日)

(検査実施状況)

(3月18日21時現在)

検査機関	合計	京都府 京都市	国立感染症 研究所	民間検査機関※
検査人数	825 人	821 人	1 人	3 人
陽性	21 人	20 人	1 人	0 人
陰性	804 人	801 人	0 人	3 人

※京大病院、府立医大病院でも実施

(2) 府民への情報提供

- 府ホームページで注意喚起メッセージ掲載(1月24日～)、2月6日から専用ページを立ち上げ、手洗い・励行等の感染防止対策、専用相談窓口、事業者向けの融資制度等を周知。英語及び中国語でも、電話相談窓口情報等、関連情報を掲載
- 国際センター、大学コンソーシアム京都を通じて留学生等外国人住民へ周知し、府内市町村とも情報共有
- ツイッター(1月24日～)、ラジオ(2月1日～)、テレビ(3月14日～)、府民だより(3月号、4月号(予定)、新聞広告(3月14日))等による情報発信
- テレビ、ラジオで新型コロナウイルス感染症の特集を実施(3月3日、3月10日(知事)、3月13日(知事)、3月17日(知事))
- 府庁及び各保健所に専用相談窓口(帰国者・接触者相談センター)を設置(1月29日、2月18日～府庁を24時間対応に拡充)
- 京都府内に居住・滞在する外国人のうち、日本語を介してのコミュニケーションが困難な外国人に対して、円滑に電話相談を行うため、多言語での同時通訳を開始(3月10日)

(専用相談窓口相談件数)

(3月18日現在)

	府庁	保健所	備考
1月29日～2月17日	896件	485件	日平均 69件
2月18日～3月18日	4,572件	2,876件	日平均 248件
合計	5,468件	3,361件	
	8,829件		

(3) 中小企業等への支援

- 京都市と連携して、新型コロナウイルス感染症により売上高が減少する等の影響を受けた中小企業者等を支援するため、「新型コロナウイルス対応緊急資金」融資制度を創設。(2月6日)
(申込状況)3月13日時点 ※普通保証・セーフティネット保証4・5号・危機関連保証の合計申込 553件
- セーフティネット保証4号(自然災害等)の適用地域として全都道府県が指定(3月2日)されたことを受けて、京都市と連携し、既存融資に加え、別枠保証による融資限度額を拡大。
※指定期間は2月18日から6月1日まで
併せて、2月6日から開始している「新型コロナウイルス対応緊急資金」についても資金使途を運転資金に加え、設備資金にも使えるように拡大。(3月2日)
- セーフティネット保証5号(不況業種関係)の指定業種として、3月6日に旅館・ホテル、レストラン等の40業種を追加指定したのに加え、3月13日、乳製品製造業や理容・美容業など316業種をさらに追加(全508業種)
※指定期間は3月6日から3月31日まで(4月1日以降も指定業種の見直しをしつつ継続)
- 「京都経済対策トップ会議」を開催し、経済界から意見等を聴取(3月6日)
- 国において、危機関連保証が発動されたことを受け、「あんしん借換資金(危機関連枠)」融資制度を創設。従来の別枠保証(セーフティネット保証4号・5号)に加え、さらなる別枠保証として、融資限度額を拡大。(3月13日)
- 府内中小・小売事業者等における新型コロナウイルス感染症の影響について、中小企業応援隊による緊急調査を京都市と行い、その結果を公表(3月18日)
- 令和元年度2月補正予算により、新型コロナウイルス感染症対策(追加)として、「中小企業への支援体制の構築」及び「中小企業・農林水産業者に対する緊急経営支援」を実施(3月19日)

(4) 収入減収や失業による生活支援

- 新型コロナウイルス感染症による経済への影響による休業等を理由に、一時的な資金が必要な方へ生活福祉資金貸付(緊急小口資金貸付、総合支援資金(生活支援費)貸付)を実施。(3月25日～)
※申込:市区町村社会福祉協議会 問い合わせ:京都府社会福祉協議会

(5)活動団体等への支援

- 府内のNPOやボランティアグループ等の民間団体が新型コロナウイルス感染症による影響を受ける子育て世帯等を対象として行う地域活動について、地域交響プロジェクト交付金を活用して支援(募集開始:3月16日～)

(6)京都舞鶴港の状況

- 港湾関係事業者に対し、国家安全保障会議決定又は閣議了解により日本へ上陸の申請日前14日以内に以下地域(上陸拒否対象地域)に滞在歴がある外国人等について、原則、本邦に上陸することができないこと、並びに中国又は韓国からの旅客運送の停止、以下地域(待機要請対象地域)からの入国者に対し、検疫所長の指定する場所で14日間待機し国内において公共交通機関を使用しないことを要請する旨情報提供。

<上陸拒否対象地域>

- ・中国 湖北省ほか1地域(2月1日～) ・韓国 大邱広域市ほか8地域(2月27日～)
- ・イラン ギーラーン州ほか10地域(3月7日～) ・イタリア ヴェネト州ほか8地域(3月11日～)
- ・サンマリノ共和国 全ての地域(3月11日～)
- ・スイス ティチーノ州ほか1地域、スペイン ナバラ州ほか3地域及びアイスランド すべての地域(3月19日～)

<待機要請対象地域>

中国又は韓国、シェンゲン協定加盟国、アイスランド、アンドラ、イラン、英国、エジプト、キプロス、クロアチア、サンマリノ、バチカン、ブルガリア、モナコ若しくはルーマニアの全域

- 京都舞鶴港へ入港予定のクルーズ船キャンセル情報

- ・コスタ・ベネチア(4月3日予定) ・クイーン・エリザベス(5月10日予定)
- ・ブレーメン(5月18日予定) ・サファイア・プリンセス(6月14日予定)

(7)府主催イベント等の中止等

- 府が主催または共催する大規模なスポーツや文化イベントのうち、ARTISTS' FAIR KYOTO2020、全国車いす駅伝、京都・和食の祭典、京都・東山花灯路等、8件の中止を決定(中止を決定した主なイベント)

イベント名	開催日	場所	来場者
ARTISTS' FAIR KYOTO2020	2/29～3/1	京都文化博物館等	5千人
京都のええもん市	3/3	ANAクラウンプラザホテル	6百人
京都・東山花灯路	3/6～3/15	東山地域	90万人
第31回全国車いす駅伝競走大会	3/7～3/8	国際会館～西京極運動公園	5千人
ポケットマルシェけいはんな記念公園	3/7～3/8	けいはんな記念公園	1万人
京都・和食の祭典	3/7	西本願寺	1万人
京都府庁こだわりマルシェ	3/8	京都府庁旧本館	1千人
観桜祭	3/24～4/5	京都府庁旧本館	1万人

- その他の府主催等のイベントについても、府民の皆様に参加いただくこととしていた約120件を中止とし、その他も開催の必要性を改めて検討中

(8)小中学校、高校等の臨時休業

(公立学校)

- 3月3日(火)から3月19日(木)まで、府立中学校、府立高等学校、府立特別支援学校(74校)については臨時休業を実施(ただし、春休み期間中も含めて、児童生徒の心身のケア等のための登校日を、感染防止の工夫の上、設けることを可能とする。部活動や補習は禁止)
- 卒業式や高校入試については、感染防止対策を執った上で実施
- 府内市町(組合)立学校についても、府教育委員会から市町(組合)教育委員会に対し、国の通知を踏まえ、府立学校の対応も参考に適切に対応するよう依頼し、伊根町を除き、京都市が3月5日から臨時休業、その他の市町村は3月2日午後又は3月3日から臨時休業を実施(終期は、23日又は24日まで) ※伊根町については、通常授業

(私立学校)

○府内の各私立小学校、中学校、高等学校及び専修学校(高等課程)に対しては、文部科学省からの要請を通知(2月28日)し、期間等はそれぞれであるが、全82校(小学校10、中学校24、高等学校42、専修学校(高等課程)6)で、臨時休業を実施

○私立幼稚園については、教育機関であるとともに、保育機能を有していることもあり要請の対象外となっており、保護者のニーズ等、各園の事情に応じた対応を要請

(保育園等)

○保育所、認定こども園、放課後児童クラブ等の施設や事業所については、感染の予防に留意した上で、開所いただくよう市町村に依頼(2月28日)

(9)府職員の柔軟な勤務体制

○「公共交通機関を利用して出勤する職員」を対象に時差出勤を開始(2月25日から適用)
時差出勤の対象職員を「子の世話をを行う職員」にも拡大(3月5日)

(出勤状況)

(2月25日から3月13日までの累計)

出 勤 形 態	実施者数(合計2,271人)		備 考
	公共交通機関利用	子の世話	
8時00分出勤(30分前倒)	1,188人	4人	対象者 (公共交通機関利用通勤者 又は子の世話をを行う職員)
9時00分出勤(30分後倒)	557人	7人	
9時30分出勤(1時間後倒)	515人	0人	

○本人又は家族が感染した場合及び学校の臨時休業に伴い出勤することが困難な場合に特別休暇を承認(3月1日から適用、国家公務員も同様)

○在宅勤務(テレワーク)の対象範囲を新型コロナウイルス感染症に係る「感染拡大防止」及び「業務継続」に拡大(3月17日)

(10)府庁業務継続体制

○京都府新型インフルエンザ対策マニュアルを準用した各部局毎の業務継続体制確立を指示(3月11日)

(11)マスク等の配布

○府の所持するマスク(約71万枚)等を感染症指定医療機関、救急告示病院等、医療関係団体、市町村及び福祉施設関係団体等に配布(3月12日～)

(12)国への要望等

○全国知事会

- ・新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急提言 (2月5日)
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大の抑制に向けた緊急提言 (2月21日)
- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大の抑制に向けた緊急声明 (2月25日)
- ・新型コロナウイルス感染症対策のための学校の一斉臨時休業等に関する地域経済対策の実施に向けた緊急提言 (3月5日)
- ・新型コロナウイルス感染症対策の医療体制等に関する緊急提言 (3月5日)
- ・新型コロナウイルス感染症対策のための学校の臨時休業等に関する教育及び放課後児童クラブ等に係る緊急提言 (3月5日)
- ・新型インフルエンザ等対策特別措置法の改正に関する緊急提言 (3月6日)
- ・新型コロナウイルス感染症対策に係る学校の一斉臨時休業等に関する緊急要望 (3月18日)
- ・改正新型インフルエンザ等対策特別措置法の施行に係る緊急提言 (3月18日)
- ・新型コロナウイルス感染症対策に関する緊急提言 (3月18日)

○関西広域連合

- ・新型コロナウイルス感染症対策に係る要望 (3月19日)

○京都府、京都市、経済団体

- ・新型コロナウイルス感染症の京都経済への悪影響を最小限に食い止めるための緊急要望 (3月9日)

令和元年度 2月補正予算案

～ 新型コロナウイルス感染症対策(追加) ～



京 都 府



補正予算の概要等

新型コロナウイルス感染症は世界全体に広がっており、国内、府内においても、感染拡大が続いている状況。

去る3月10日には、国において「新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策 ー第2弾ー」が決定されたところであり、本府においても国に呼応して、府民の生命と健康を守るための対策を展開。

併せて、中小企業等に対する緊急支援を実施。

■ 補正予算の規模

一般会計 731百万円

(参考: 既決の新型コロナウイルス感染症対策経費2,078百万円との合算額: 2,809百万円)



新型コロナウイルス感染症対策(追加)

1. 感染拡大防止策と医療提供体制の整備

PCR検査自己負担の支援

2百万円

- PCR検査が保険適用されたことに伴い、医療機関が行政検査を民間検査機関等に委託して実施した場合の患者自己負担相当分を公費で負担

府域における病床の確保

9百万円

- 患者数が大幅に増加する等の緊急時に備え、府域における患者受け入れのための病床を確保

- ▶ 府立医科大学附属病院における空床確保及び消毒等に要する経費

高齢者施設等における消毒の徹底等

100百万円

- 需給がひっ迫し、高齢者施設等が自力で確保することのできない消毒液等を府が一括購入し、施設へ配布

- ▶ 対象施設…介護施設、障害者支援施設、児童養護施設、幼稚園等



新型コロナウイルス感染症対策(追加)

2. 学校の臨時休業に伴って生じる課題への対応

放課後等デイサービス利用に係る利用者負担の軽減

60百万円

- 特別支援学校等の臨時休業に伴い、放課後デイサービスの利用が増加することにより、追加的に生じたサービス部分に係る利用者負担を支援

- ▶ 対象となる経費

- ・ 学校休業に伴い新たに支給決定を受けた児童のサービス利用に係る報酬
- ・ 学校休業によりサービス利用の増が生じ増加した報酬

等

個人向け緊急小口資金等の特例貸付

410百万円

- 新型コロナウイルス感染症による経済への影響による休業等を理由に、一時的な資金が必要な方への緊急の貸付を実施

- ▶ 上記に加え、失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯に対しては、生活の立て直しのための安定的な資金を貸付



新型コロナウイルス感染症対策(追加)

3. 中小企業等に対する緊急支援

中小企業への支援体制の構築

50百万円

○ 京都経済センター内にオール京都で「中小企業新型コロナウイルス対策緊急支援本部(仮称)」を設置するなど、総合的な支援体制を構築

- ▶ 「緊急支援本部」が中心となり、中小企業応援隊等による企業の経営状況把握や課題の共有・分析、各種支援施策の紹介、国補助金の採択に向けたサポート等、関係団体が総合的に中小企業への支援を実施するための体制を整備

中小企業・農林水産業者に対する緊急経営支援

100百万円

○ 「中小企業等新型コロナウイルス対策緊急支援補助金」を創設し、実情に応じたきめ細やかな支援を速やかに実施

補助率・補助上限	小規模事業者・農林水産業者: 2/3(上限200千円)、中小企業者: 1/2(上限300千円)
補助対象事業例	・従業員の感染予防としてテレワークを実施するため、必要なソフトウェア等を導入 ・来客減の飲食店が新たにケータリング等を開始するに当たり、必要となる設備等の購入 ・売上減の花き業者が代替販路先へ納入する場合の輸送経費等

（附註）東校並集錄本，小字註釋，附錄

令和2年3月19日

こどもの居場所づくりとしての府教育委員会所管施設の再開について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館している下記の施設について、3月24日（火）から再開し、子どもの居場所づくりの取組を行います。再開にあたっては、別添により、感染予防対策を徹底します。

記

【対象施設】

施設名・所在地	居場所づくりの取組	備 考
京都府立図書館 ・京都市左京区	学習、読書、科学体験等	3/23(月)は 通常休館日
ふるさとミュージアム山城 (京都府立山城郷土資料館) ・木津川市	企画展	
ふるさとミュージアム丹後 (京都府立丹後郷土資料館) ・宮津市	企画展	

※1 今後の新型コロナウイルスの感染状況により、臨時休館することがあります。

※2 詳細は、各施設のHPをご覧ください。

※3 グリーンパルるり溪（京都府立るり溪少年自然の家・南丹市）は、3月31日（火）まで休館中です。

問合せ	社会教育課長 片山 文化財保護課長 森下	075-414-5881 075-414-5896
-----	-------------------------	------------------------------

京大生がサポート

京都府立図書館 こどもの居場所づくり

京都大学の大学（院）生とともに、こどもたちが
楽しく過ごせる居場所づくりに取り組みます。

学習

学校の課題や自己学習等
学習を支援します。



読書

府立図書館所蔵の
図書を自由に選び
読書を楽しみます。



科学体験

ひかるツリーなどの
ものづくり体験をします。



宇宙体験

4次元デジタル
宇宙シアターを視聴し
宇宙を体験します。



◆実施日 令和2年3月24日（火）・25日（水）

27日（金）・31日（火）

4月 2日（木）・ 3日（金）

◆時 間 9時30分から16時まで

◆場 所 京都府立図書館3階マルチメディアインテグレーション室

◆対 象 小学生

※保護者等に送迎いただける児童に限ります

◆定 員 各15人 申込多数の場合は抽選制

◆参加費 無料

◆申込方法 京都府立図書館ホームページ内専用申込フォーム（WEBのみ）

◆申込締切 3月18日（水）17時まで

京都府立図書館
ホームページへは
こちらからどうぞ



<http://www.library.pref.kyoto.jp/>

京都府立図書館こどもの居場所づくりのご案内

●タイムスケジュール（変更する場合があります）

時間	内容
9:00～9:30	受付 ※保護者等にお送りいただきます。
午前	・学習（学校の課題や自己学習等、京大生が学習を支援します。） ・読書（府立図書館所蔵の図書を自由に選び読書を楽しみます。） ・科学体験①
12:00～13:00	昼食
午後	・学習（学校の課題や自己学習等、京大生が学習を支援します。） ・読書（府立図書館所蔵の図書を自由に選び読書を楽しみます。） ・科学体験② ・宇宙体験（4次元デジタル宇宙シアターを視聴し宇宙を体験します。）
16:00～16:15	お迎え ※保護者等にお迎えいただきます。

※科学体験の例…「ひし形多面体をつくってみよう」「ひかるツリーをつくってみよう」など

●注意事項

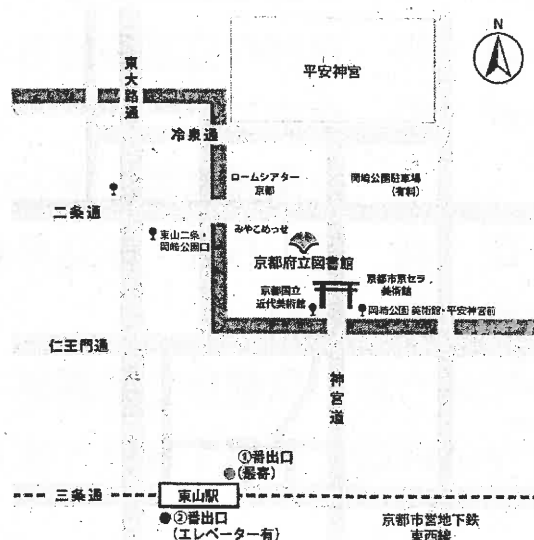
- ・保護者等に送迎いただける児童に限ります。
（9:00～9:30来館 16:00～16:15お迎え）
（駐車場のご用意はございませんので、近隣の駐車場（有料）をご利用ください。（自転車・バイクの駐輪スペースはあります。））
- ・昼食及びお茶等は各自で持参してください。
- ・参加する日の朝に、検温及び体調チェックを行った上で参加してください。
- ・体調がすぐれない方の参加はご遠慮ください。
- ・京都大学の大学（院）生とともに、学習や科学体験などに取り組みます。
- ・会場は、定期的に換気を行い、手指消毒用のアルコールを設置します。
- ・申込多数の場合は抽選で参加者を決定します。
- ・参加の可否は3月21日（土）正午までにメールでお知らせします。
- ・申込が少ない場合、また、今後の新型コロナウイルスの感染状況により、中止する場合がありますのでご了承ください。

●問い合わせ

- ・電話での問い合わせは、火曜日から土曜日（祝日を除く。）の午前9時30分から午後5時までにお願いします。

 **京都府立図書館**

〒606-8343 京都市左京区岡崎成勝寺町
TEL 075-762-4655 FAX 075-762-4653



- ・地下鉄「東山」駅下車 徒歩約10分
- ・市バス5・46・100・110
「岡崎公園 美術館・平安神宮前」下車すぐ
- ・市バス31・201・202・203・206
「東山二条・岡崎公園口」下車 徒歩約5分

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために

ご来館の皆さまへ
＜＜ お願い ＞＞

咳などの風邪の症状のある方や体調不良の方は、
ご利用をご遠慮ください。

1 手洗い・咳エチケットについて

- 一人ひとりができる新型コロナウイルス感染症対策に「手洗い」があります。

こまめな手洗いをお願いします。



- くしゃみや咳がでるときは、^{ひまつ}飛沫にウイルスを含んでいるかもしれません。

咳エチケットにご協力ください。



マスクを着用する

ティッシュ・ハンカチで
口・鼻を覆う

袖で口・鼻を覆う

2 アルコール消毒について

図書館入り口付近にアルコール消毒液を設置していますので、ご利用ください。

3 換気について

- 全館内、11時から16時まで換気のために窓を開けた状態にします。

寒さが気になる方は、各自で対策をお願いします。

- 窓を開閉する際に、音が発生しますのでご理解ください。



4 閲覧席について

隣りの席との間隔を広げます。閲覧席を削減しますので、ご理解ください。

マスク等配布状況について (令和2年3月12日記者発表分)

令和2年3月18日18時現在

団体名	マスク	アルコール	配布	備考
感染症指定医療機関 帰国者・接触者外来設置医療機関	42,000		完了	感染症対策用マスク、 東日本大震災支援物資
病院(救急告示病院等 98病院)	380,000		完了	東日本大震災支援物資
医療関係団体(医師会等)	40,000		完了	東日本大震災支援物資
福祉施設(通所、訪問を中心)	164,000	535	完了	東日本大震災支援物資 ※市町村を通じ配布
福祉関係団体 (老人福祉施設協会等)	74,000		完了	東日本大震災支援物資
合計	700,000	535		

新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策第2弾に係る マスク及び手指消毒液の配布について

令和2年3月19日
京都府新型コロナウイルス
感染症対策本部
京都府健康福祉部健康福祉総務課
参事 福井（075-414-4544）

3月10日に国の新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策第2弾において示された感染拡大防止策に基づき、マスク及び手指消毒液を以下のとおり配布することとしていますので、お知らせします。

1 マスク

(1) 国が保有するサージカルマスクの配布【国全体：250万枚 府：約4万枚】

3月16日府に到着、府保有マスクを未配布の社会福祉施設関係団体等へ随時配布

(2) 医療機関向けサージカルマスクの配布【国全体：1,500万枚 府：約26万枚】

3月末までに府に到着予定。届き次第速やかに医療機関に配布

(3) 社会福祉施設向け布製マスクの配布【国全体：2,000万枚 府：調整中】

3月末頃にメーカーから各施設へ直接送付

（社会福祉施設利用者及び施設職員に対し、一人1枚行き渡るよう配布される予定）

2 手指消毒液

(1) 医療機関、社会福祉施設等への配布【必要数量調整中】

3月末を目途に手指消毒用エタノールを府が優先購入後、医療機関、介護施設、障害者支援施設、児童養護施設、幼稚園等へ配布

(2) 医療的ケア児のいる家庭への配布【国全体：約1万個 府：調整中】

3月中旬から国の保有する手指消毒用エタノールが到着。届き次第、速やかに医療的ケア児のいる家庭に配布

（参考）

新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策－第2弾－

(1) 感染拡大防止策と医療提供体制の整備

◆感染拡大防止策

- ・介護施設、障害者施設、保育所等における消毒液購入等の補助

◆需給両面からの総合的なマスク対策

- ・布製マスク2,000万枚を国で一括購入し、介護施設等に緊急配布
- ・医療機関向けマスク1,500万枚を国で一括購入し、必要な医療機関に優先配布



新型コロナウイルス啓発チラシの作成・配布について

令和2年3月19日
京都府新型コロナウイルス
感染症対策本部
京都府健康福祉部健康対策課
田中課長(075-414-4722)

新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、咳エチケットや手洗いの徹底などの正しい予防策の周知や京都府において実施している各種相談窓口を周知するため、啓発チラシを作成し、府内全域への新聞折込や、市町村、医療機関、福祉施設等での配架を行いますのでお知らせします。

また、企業等の従業員への配布や、新聞未購読の方など、ご希望の方にはお送りしますので、広く周知をお願いします。

1 作成部数・仕様

120万部・A4両面カラー

2 配布先

(1) 新聞折込

- ・折込日：令和2年3月24日（火）
- ・地域：府内26市町村
- ・新聞社：6紙（京都、毎日、産経、朝日、読売、日経）

(2) 市町村、医療機関、福祉施設等での配架

3 配布希望について

企業等の従業員への配布や、新聞未購読の方などでチラシを希望される場合は、下記に連絡をしてください。

連絡先：新型コロナウイルス感染症専用相談窓口

TEL 075-414-4726（FAXも同番号）



LINE 公式アカウントによる 新型コロナウイルスに関するパーソナルサポートの開始について

令和2年3月19日
京都府新型コロナウイルス感染症対策本部
京都府健康福祉部健康対策課
電話 075-414-4722 (課長：田中)
京都府政策企画部情報政策課
電話 075-414-5960 (課長：長谷川)

京都府では、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の拡大防止に向けて、府民の皆様に必要な情報をお届けし、適切な行動を取っていただけるよう、一人ひとりの状態に合わせた情報提供、サポートを行うことを目的とし、LINE 公式アカウント「京都府 - 新型コロナ対策パーソナルサポート」を本日3月19日（木）から開設しますので、お知らせします。

この取り組みは、LINE 株式会社の CSR の一環として御協力いただくもので、新型コロナウイルスの感染拡大について、不安を抱えておられる府民の皆様にご利用いただけるよう、周知についてよろしくお願いします。

1 「京都府 - 新型コロナ対策パーソナルサポート」の特徴

(1) 個人の状態に合わせた情報提供

本アカウントと友だちになり、ご自身の体調や年齢、病歴やご自宅の郵便番号などについての質問に回答いただくことで、「帰国者・接触者相談センター」への相談の必要性やお住まいの地域の相談窓口、ご自身に必要な対策等、その方に合った適切な行動についてお知らせします。

(2) その他の情報提供等

○よくあるご質問

- ・新型コロナウイルスとは
- ・感染が疑われる場合
- ・最新の状況を知りたい など

チャットボット（自動応答技術）を活用した問い合わせ対応を行うことで、府民の皆様が知りたいことに、素早くお答えできるようにいたします。

○最新情報

- ・政府の対応
- ・物資の状況
- ・検査・医療関係など、新型コロナウイルスに関する公的な情報を入手いただけます。

○スマホでお医者さん相談

LINE のテキストチャットで、無料で医師と相談ができます。



ご協力頂きましてありがとうございます。頂いた回答によると、現在あなたは、新型コロナウイルス関連の症状はなく、また厚生労働省が指定した重症化リスクが高い条件にも該当していません。今後も状況の変化に基づいて、皆様の状況に合わせた情報を提供させていただきます。

症状が現れた方

当初は症状がなかったが、登録後に発熱や強いだるさ・息苦しさなどの症状が現れた方へ
こちらを押してご登録ください。



よくあるご質問



最新情報

医師：LINEヘルプスタフ



スマホで
お医者さん相談



LINE 友だち追加



(3) 集積したデータ分析による実態把握

収集・蓄積されたデータは、流行状況などの実態把握のために活用されます。

また、大学等の研究機関でコロナウイルスの性質等について分析を行い、感染防止対策を検討するために活用されます。

2 公式アカウント開設日

令和2年3月19日(木)

<参 考>

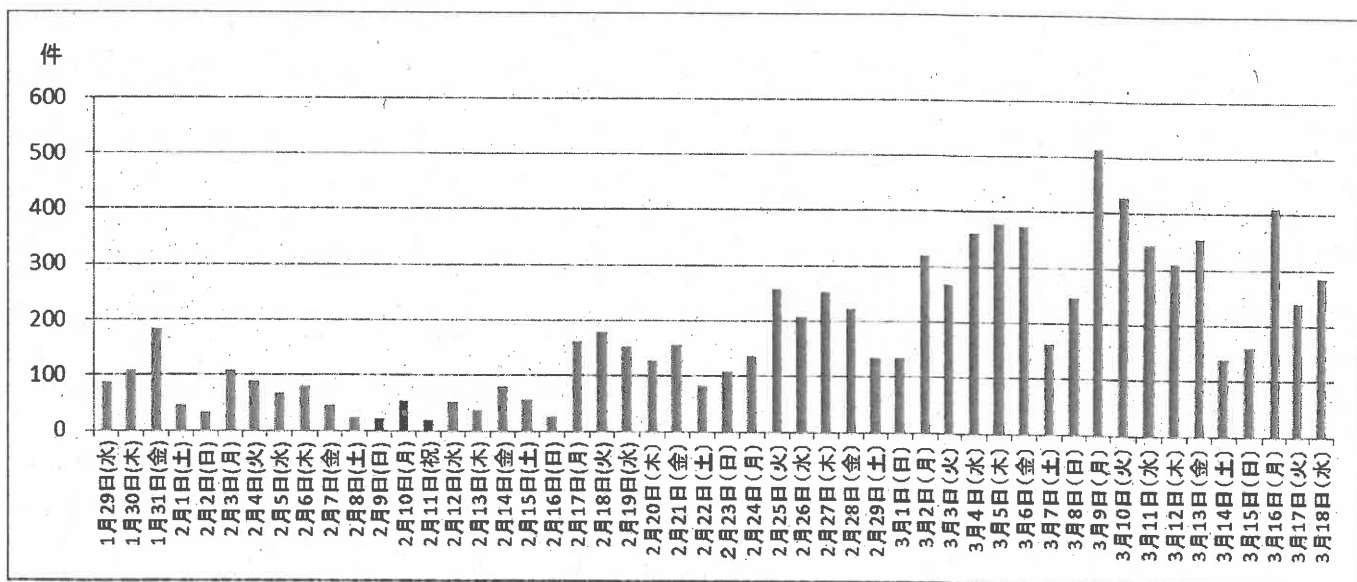
○京都府帰国者・接触者相談センターへの電話相談の状況

本庁及び7保健所の累計 8,829件、

3月の1日平均 302件 (令和2年3月18日現在)

<多い相談内容の例>

- ・4日前から37度前半の熱があり咳も出ている。感染していないか不安。
- ・風邪薬を飲んでも熱が下がらない。このまま様子を見てもよいのか。



○本取り組みにおける情報提供の内容は、神奈川県がプロジェクトチームを構成し、日本感染症学会、慶応義塾大学、LINE 株式会社等と構築されたもので、厚生労働省の通知も踏まえられています。

○LINE 公式アカウントを活用した同様の取り組みは、3月18日現在、神奈川県、愛知県及び滋賀県において導入されています。

<個人情報の取り扱い>

府民の皆様から提供された情報は、個人が特定されるような形で公表することはありません。多くの方にご利用いただくことで、データを集積・分析し、新型コロナウイルスの実態を把握し、新しいリスクや効果のある行動を把握することに努めます。

